JNP

JNP 製品紹介と選定ガイド

PVC 懸濁重合用 HPMC E50 および F50

JNP が製品比較と初期選定のために作成した資料です。供給保証、SDS、またはロット試験証明書ではありません。

PVC 樹脂の懸濁重合に用いる HPMC 候補を比較するためのガイドです。パイプ、形材などの下流配合加工におけるグレード選定には適用しません。

一般的なパラメータと規格の確認

項目	参考情報
製品カテゴリー	HPMC
用途範囲	PVC 懸濁重合用 HPMC E50 および F50
粘度と測定方法	具体的なグレードと案件ごとに確認
ゲル化挙動と測定方法	具体的なグレードと案件ごとに確認

選定と次のステップ

初期選定の参考であり、納入規格ではありません：E50 58-62 °C、F50 63-68 °C。粘度範囲が同一で、測定条件が比較可能な場合に限り、初期比較に使用します。これらのゲル化温度範囲は、重合反応器の運転温度範囲ではありません。

まず粘度範囲と測定条件をそろえ、次にゲル化挙動と実際の反応器温度履歴を比較します。ゲル化温度は反応器温度ではありません。グレード名だけで添加量や運転温度を自動的に推奨するものではありません。

- 用途と目標
- 規格と測定条件
- 仕向け市場
- 数量、包装、納期。不明な項目は空欄でも構いません

CoA は社内の品質記録として保管します。本ガイドの閲覧、問い合わせ、概算見積りの依頼に CoA は必須ではありません。個別案件で必要な文書は別途合意します。

本ガイドは SDS や作業手順書ではありません。購入および使用の前に、適用される安全文書と現場の要件を確認してください。

JNP は本資料の編集、翻訳および説明を担当します。具体的な規格と適合性は、確認された製品文書と案件条件に基づきます。

Jinan Prosperity New Material Co., Ltd.

www.jnprosperity.com | sakilee@jnprosperity.com